

Genie Draw

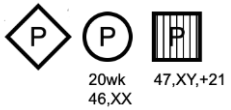
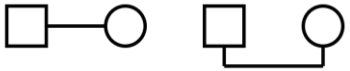
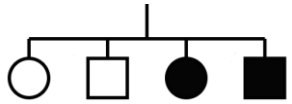
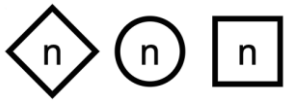
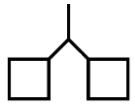
家系図作成マニュアル【通常版】

2023.3.31版

目次

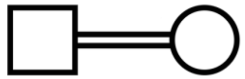
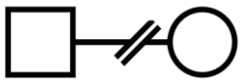
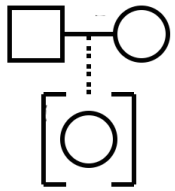
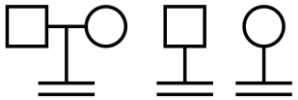
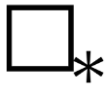
- 一般的な家系図記号一覧……1
- スタート画面……3
- メイン画面と基本操作……4
- 家系図聴取の流れ……6
- 基本情報の入力……7
- 本人、きょうだい情報の入力……9
- 本人、きょうだいの配偶者情報の入力……13
- 本人、きょうだいの子ども情報の入力……14
- 両親情報の入力……15
- 母家系および父家系情報の入力……16
- きょうだいの人数変更・多胎児選択……19
- 疾患名の追加・編集……20
- 疾患模様の変更……21
- 症状ありマークの活用……22
- 離婚・近親婚……23
- 人数省略・補足……24
- 複数選択……25
- 配置の調整……26
- 清書……27
- 保存……28
- 完成……29
- 実際の聴取例とポイント……30

一般的な家系図記号一覧

家系図記号	意味	家系図記号	意味
	男性		女性
	性別不明		妊娠
	夫婦		兄弟姉妹
	発端者		相談者(来談者)
	罹患者		複数の症状
	複数の兄弟姉妹		死亡者
	一卵性双生児		二卵性双生児

※ 2022年以前の表記法を記しています

一般的な家系図記号一覧

家系図記号	意味	家系図記号	意味
	保因者		未発症者
	近親婚		離婚
	自然流産		養子
	妊娠中絶		
	子宮外妊娠		子供なし
	死産		不妊
	検査結果陽性		検査結果確認済み

※ 2022年以前の表記法を記しています

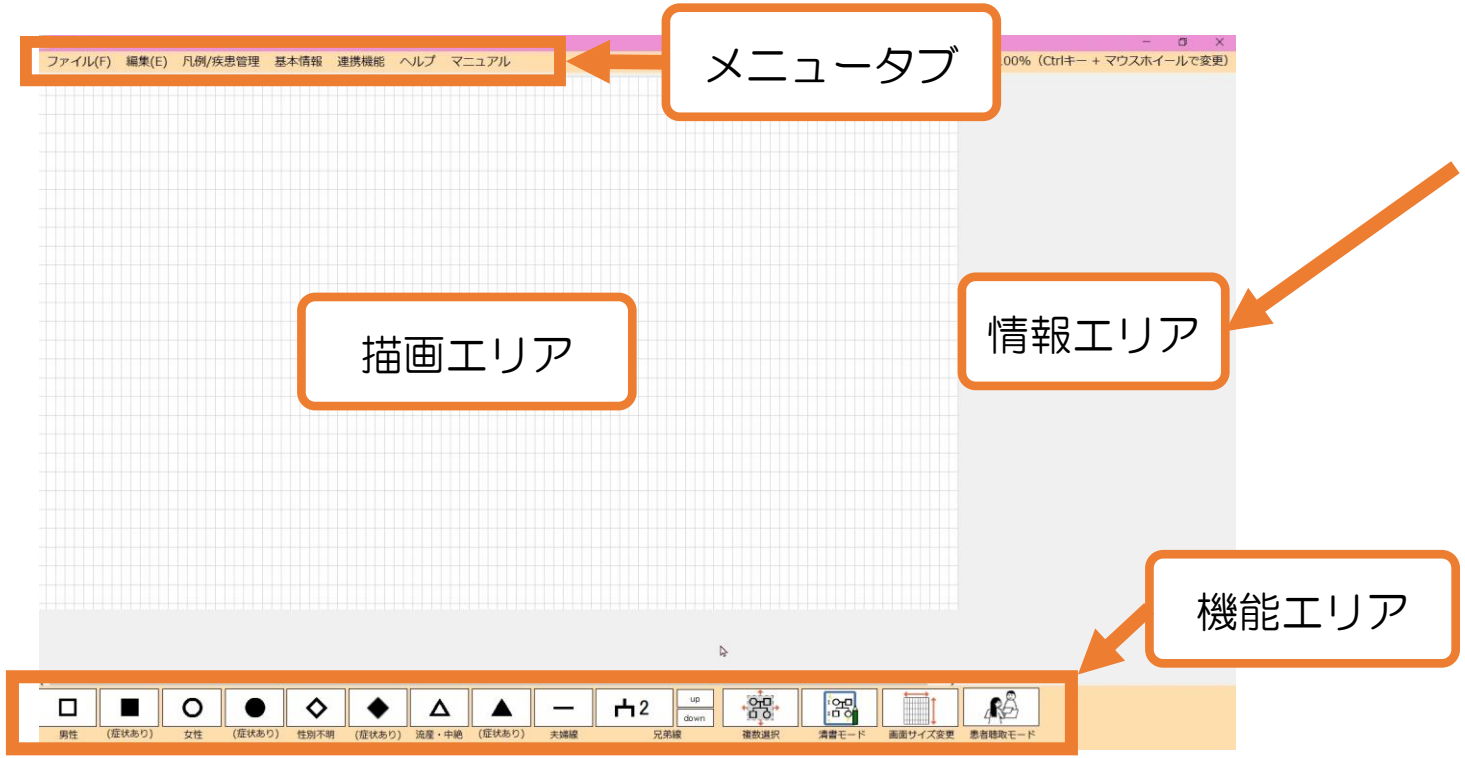
Genie Draw



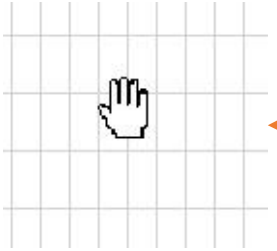
モード選択の“**通常版**”にチェックし
“新規作成”をクリック

保存済みのデータを編集する場合は
選択してダブルクリック

Genie Draw



描画エリアに配置したマークを選択すると
タブが表示される



何も選択していない時の手のマーク

Genie Draw

マーク	説明
	項目を移動させたり、画面をスクロールさせることができる
	図形(◯；女性)を選択している
	図形(□；男性)を選択している
	図形(◇；性別不明)を選択している
	図形(△；胎児)を選択している
	図形(夫婦線)を選択している
	図形(兄弟線)を選択している

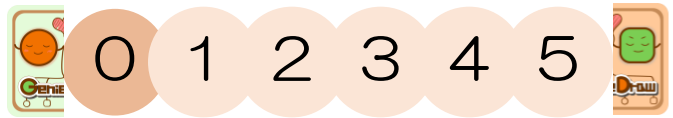
※図形はクリックで配置

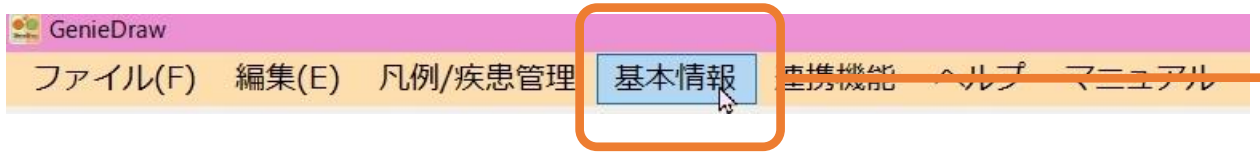
家系図聴取の流れ

以下の手順ごとに入力

1. 本人、きょうだいについて確認
2. 本人、きょうだいの配偶者について確認
3. 本人、きょうだいの子どもについて確認
4. 両親について確認
5. 母家系、父家系について片方ずつ確認

基本情報の入力





① 上部タブから“基本情報”を選択

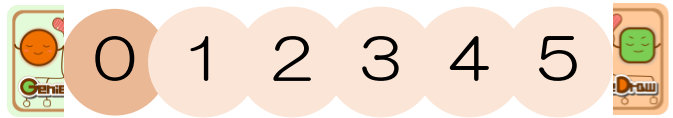




② 聴取日、実施施設、担当医師、
記録者、提供者、備考を記入し、
“家系図上に表示する”にチェック

③ “更新して閉じる”をクリック

基本情報の入力



聴取日:2021年8月26日
実施施設:A病院
担当医:B医師
記録者:C田D子
提供者:X(Ⅲ-4)
備考:

④ 基本情報が表示される

聴取日:2021年8月26日
実施施設:A病院
担当医:B医師
記録者:C田D子
提供者:X(Ⅲ-4)
備考:

⑤ 掴んでドラッグすることで移動可能

本人、きょうだい情報の入力

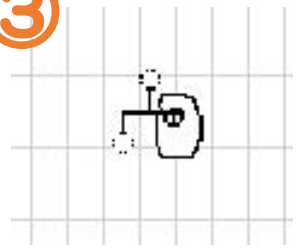
①



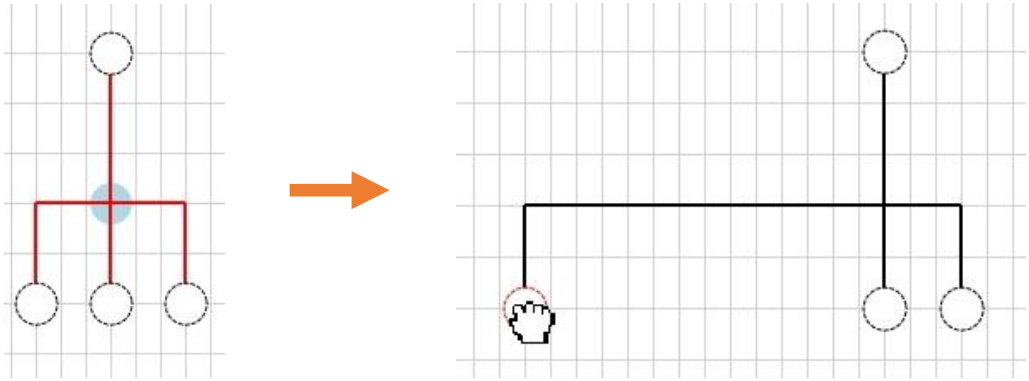
②



③



④



① 下の機能エリアできょうだいの数を合わせる

② 兄弟線を選択する

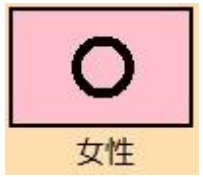
③ 兄弟線が表示される

⇨ クリックで配置

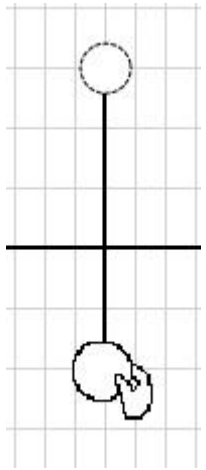
④ 点線の丸を掴んでドラッグすると
兄弟線を延長可能

本人、きょうだい情報の入力

⑤



⑥



⑦



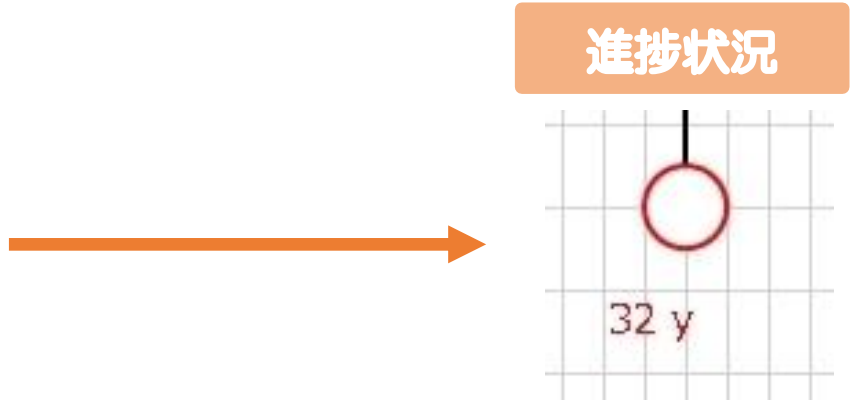
⑤ きょうだいの性別のマークを選択する

⑥ 点線の丸の上に配置する

⑦ 選択されたマークに対して
右の情報エリアで年齢を入力する

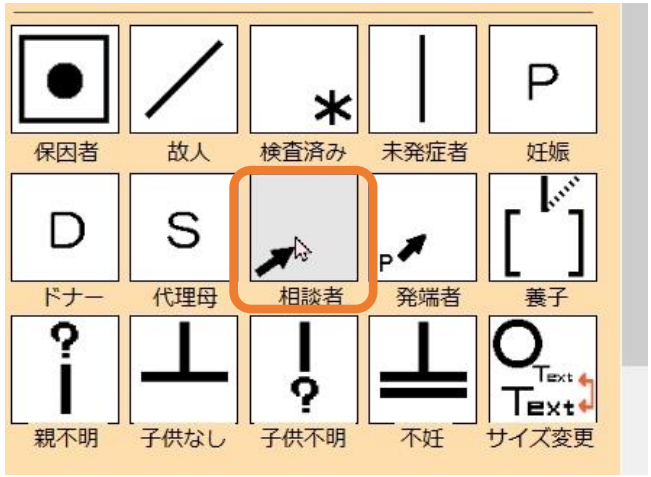
⇨ 年齢がマーク下に表示される

☆ マーク下の文字はドラッグで移動可能

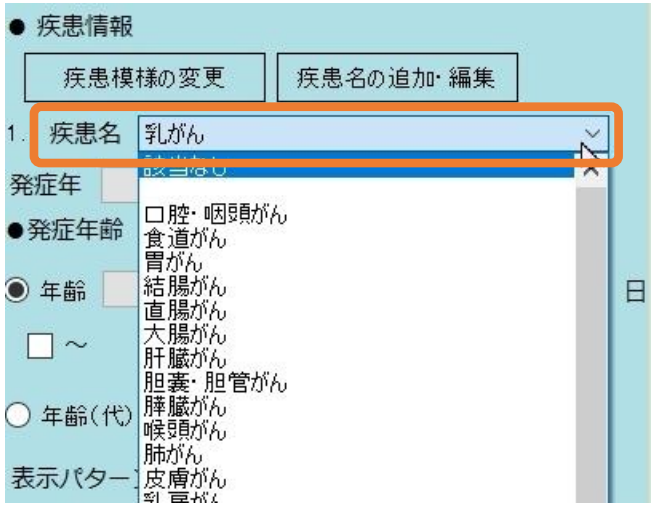


本人、きょうだい情報の入力

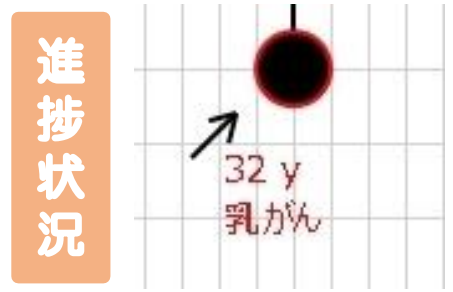
⑧



⑨







⑧ 家系図上からクライエントのマークを選択し
右の情報エリアで“相談者”をクリック

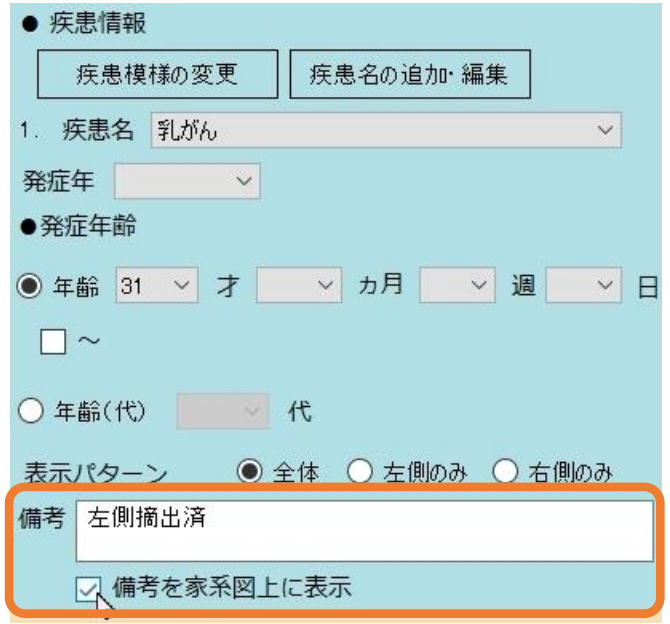
⑨ 右の情報エリアで疾患情報を入力する

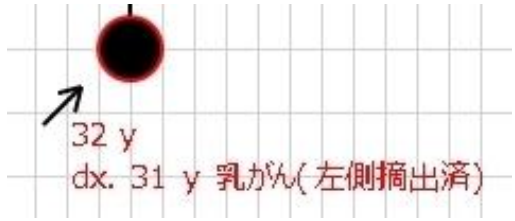
⇨ 疾患情報がマーク下に表示され
模様が表示される（詳細 → p.21）

☆ 凡例を表示する場合は
“疾患模様の変更”をクリックし
凡例管理の下部の表示オプションより
“凡例を家系図上に表示する”にチェック

本人、きょうだい情報の入力

⑩





⑩ 疾患情報には備考も記入可能
“備考を家系図上に表示”にチェック

⇨ 備考が表示される

※ 表示されない場合は
備考の最後で改行をしてください

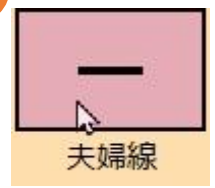
⇨ それぞれのきょうだいについて入力を進める

進捗状況

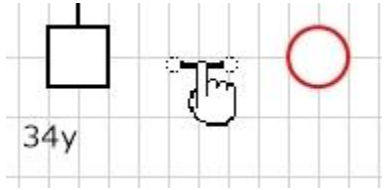


本人、きょうだいの配偶者情報の入力

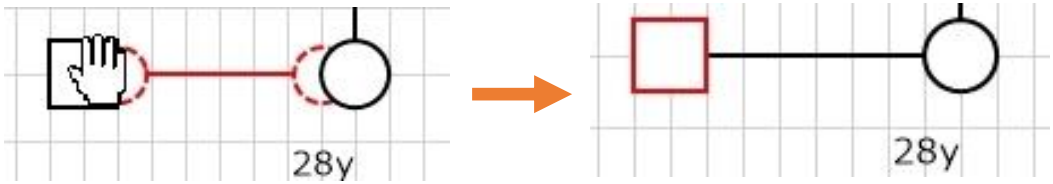
①



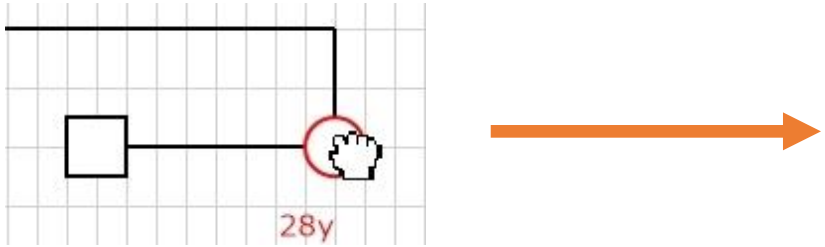
②



③



④



① 下の機能エリアで夫婦線を選択する

② 夫婦線が表示される

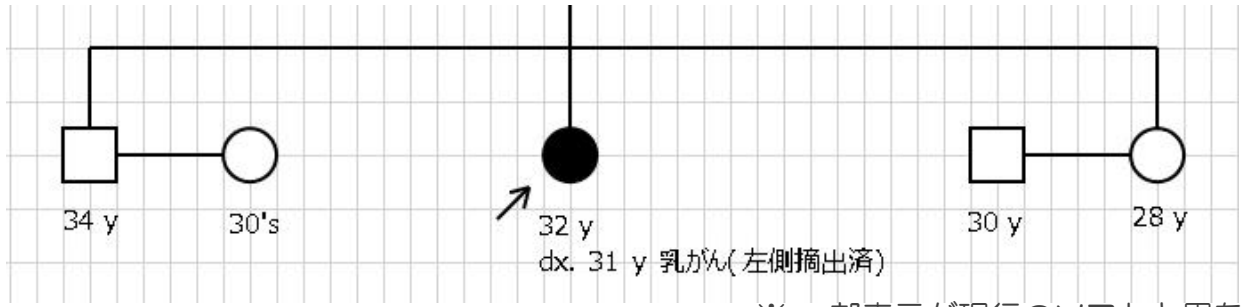
⇨ クリックで配置

③ 点線の丸の上に夫婦のマークを配置する

④ マークを掴んでドラッグすると
夫婦線および兄弟線を延長可能

⇨ それぞれの夫婦について入力を進める

進捗状況

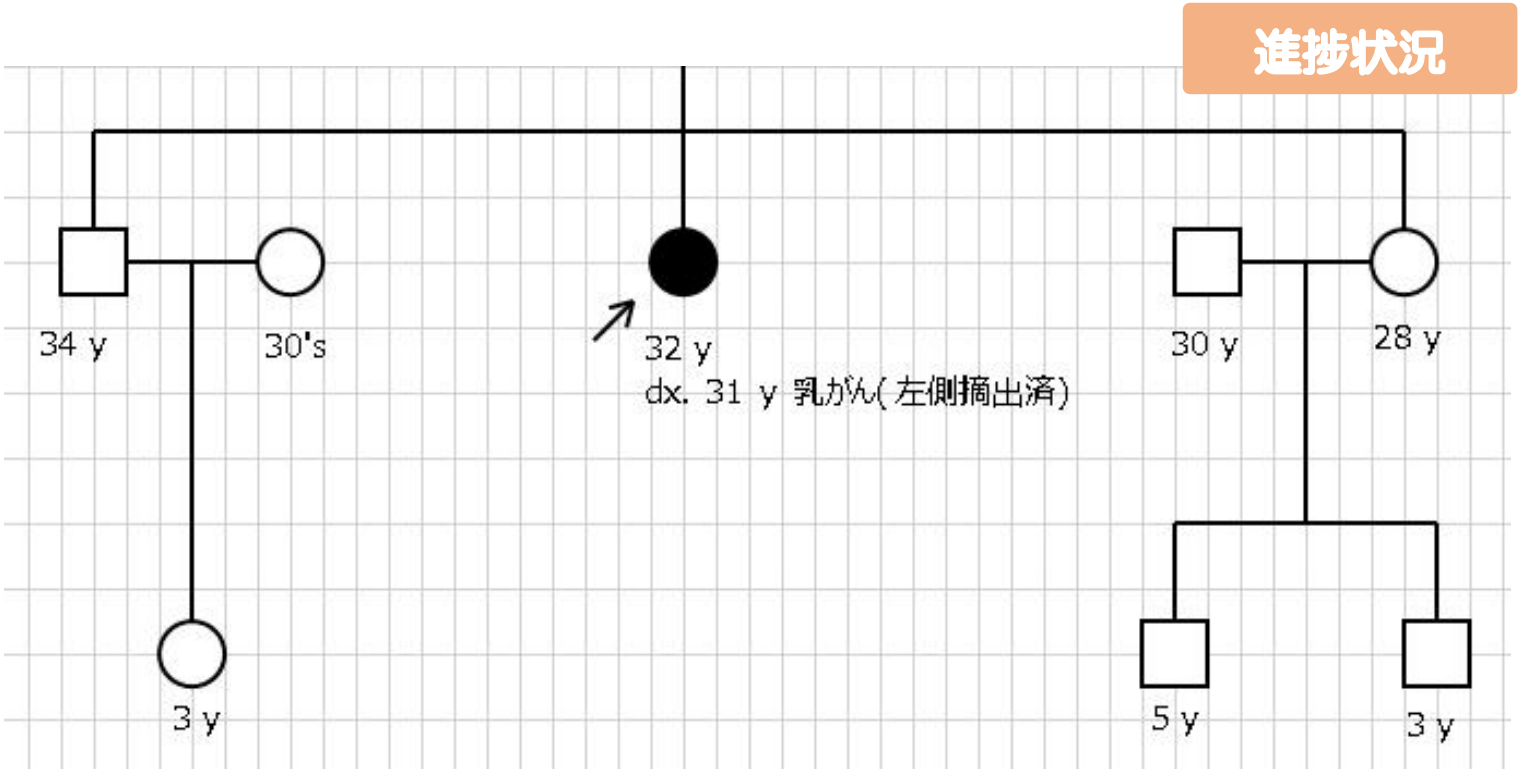


※ 一部表示が現行のソフトと異なります

本人、きょうだいの子ども情報の入力

■ 下の機能エリアで兄弟線をそれぞれの夫婦の子どもの数に合わせて選択する

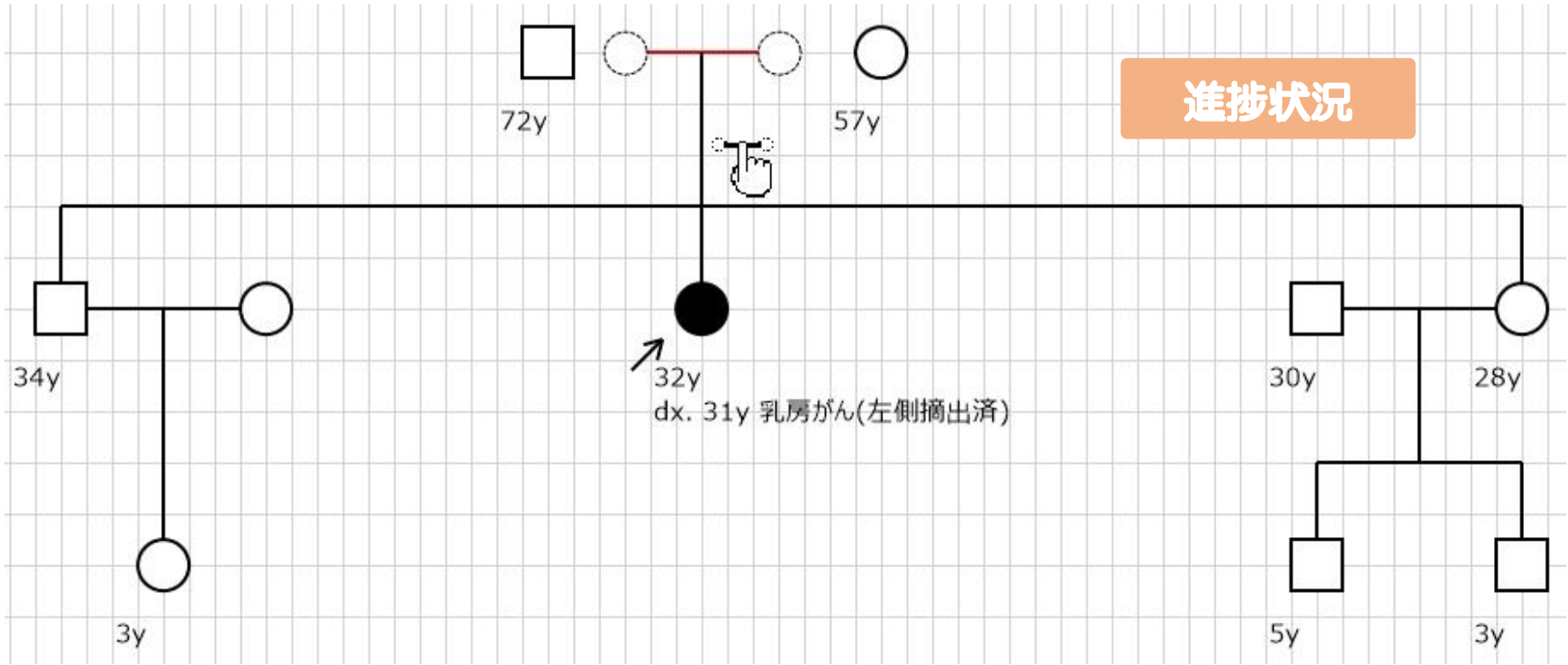
⇨ 本人のきょうだいと同様の手順で子どもについても入力を進める



両親情報の入力

■ 下の機能エリアで夫婦線を選択し、本人の兄弟線の上に配置する

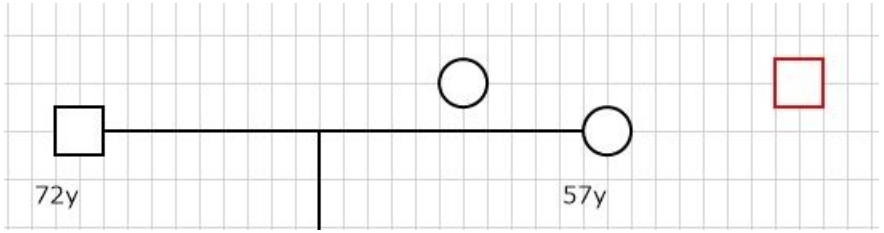
⇨ 両親のマークを配置し、情報の入力を進める



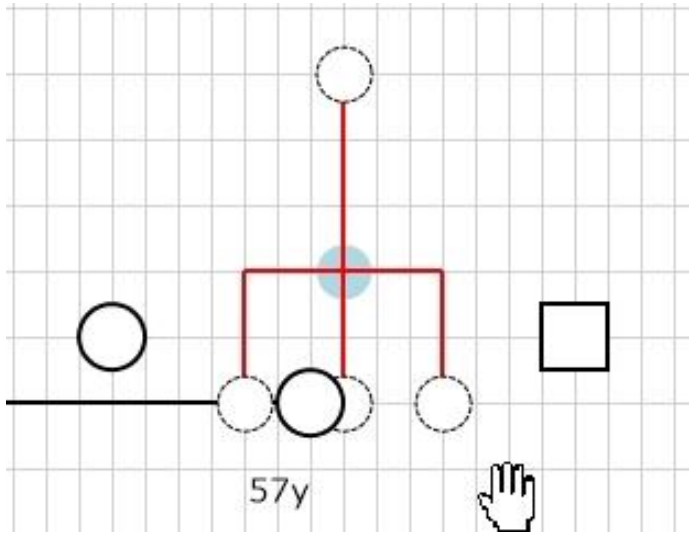
※ 一部表示が現行のソフトと異なります

母家系および父家系情報の入力

①



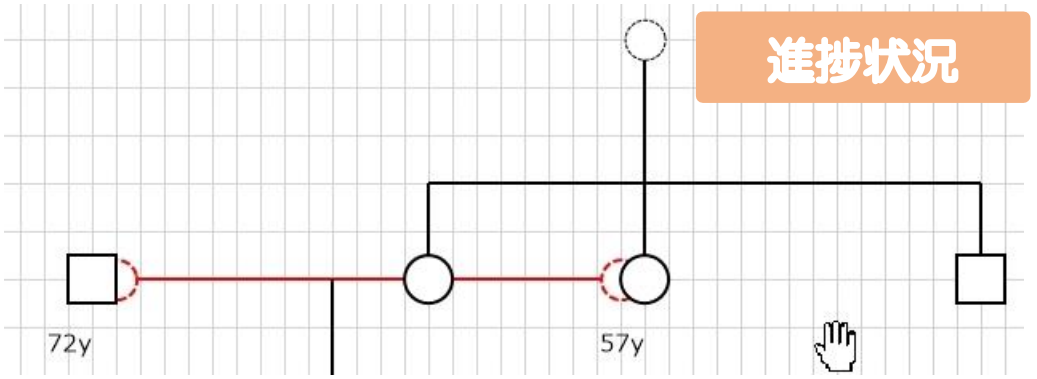
② 兄弟線を母家系のきょうだいの数に合わせて配置する



① 母家系のきょうだいのマークを
下の機能エリアで選択する

③ 点線の丸の上にきょうだいのマークを配置し
母ときょうだいを同世代の位置に合わせる
☆ マークをドラッグ、又は兄弟線を延長する

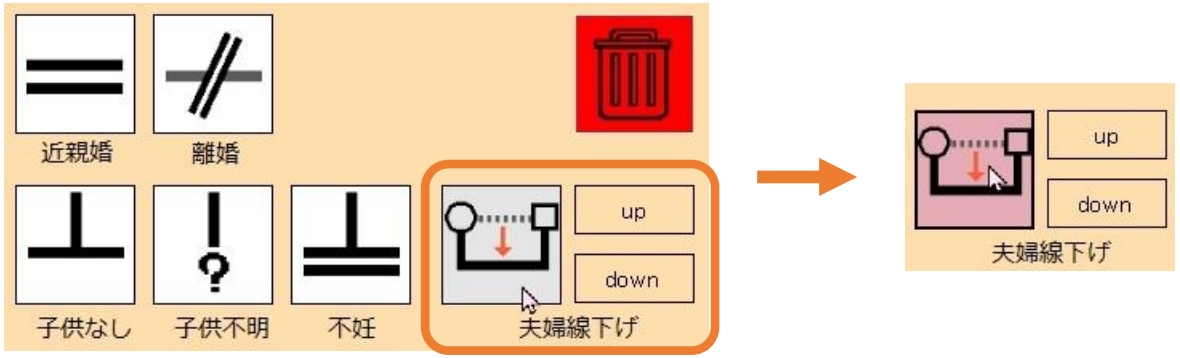
③



※ 一部表示が現行のソフトと異なります

母家系および父家系情報の入力

④

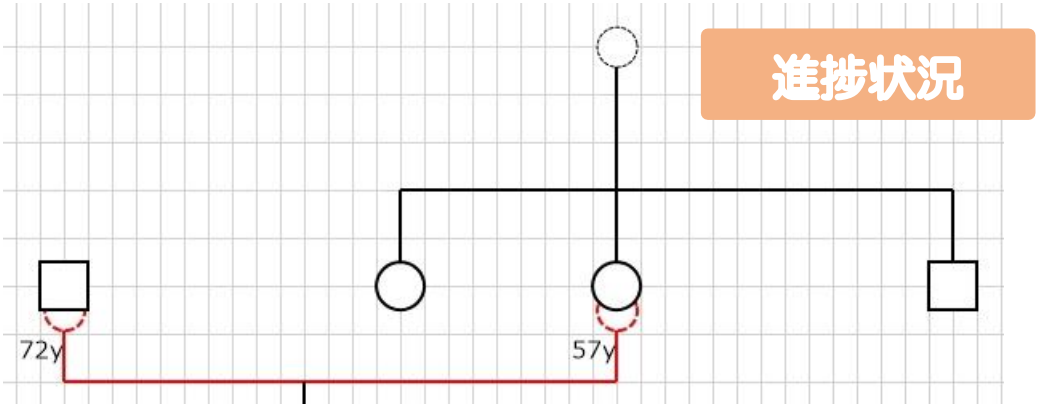


④ 夫婦線ときょうだいが重なった場合

⇨ 家系図上の夫婦線を選択する

⇨ 夫婦線が赤く表示される

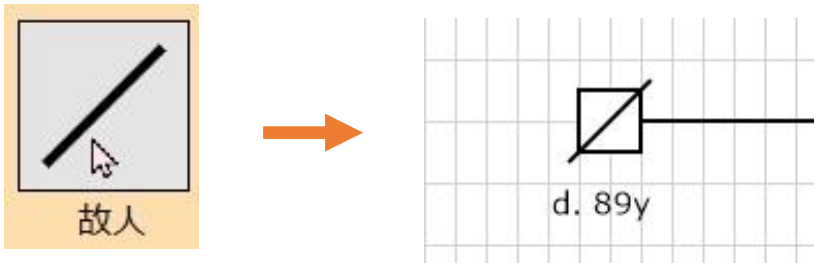
⇨ 右の情報エリアで夫婦線下げを選択し
夫婦線が重ならないように変更する



※ 一部表示が現行のソフトと異なります

母家系および父家系情報の入力

⑤

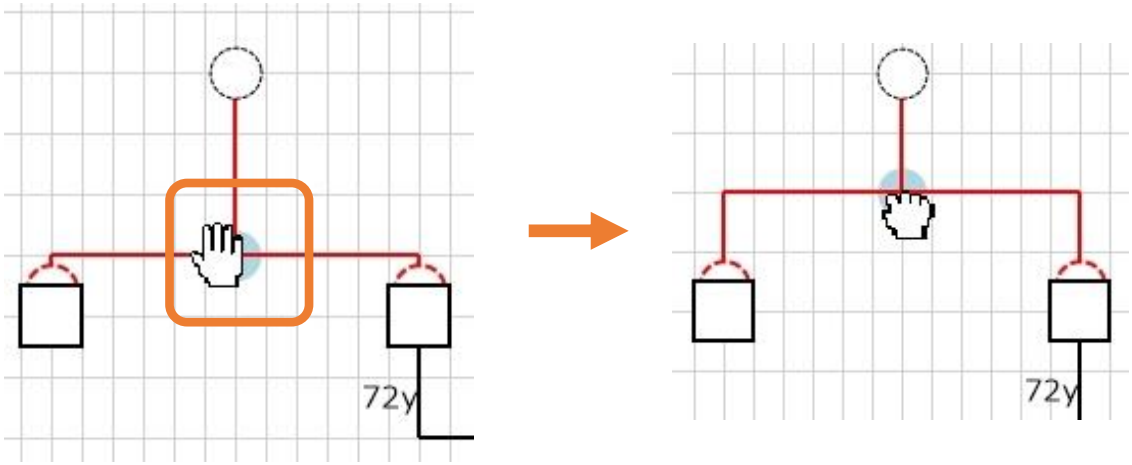


⑤ 故人については右の情報エリアで故人を選択する

⇨ 情報エリアで死因となくなった年齢を入力する

⇨ マークに斜線が表示され情報が追加される

⑥



⑥ 兄弟線をずらしたい場合

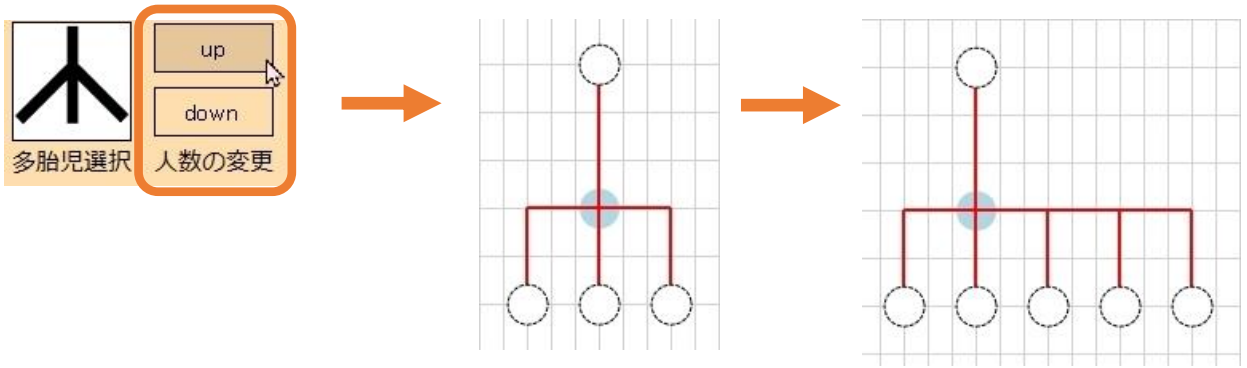
⇨ 家系図上の兄弟線を選択する

⇨ 兄弟線が赤く表示される

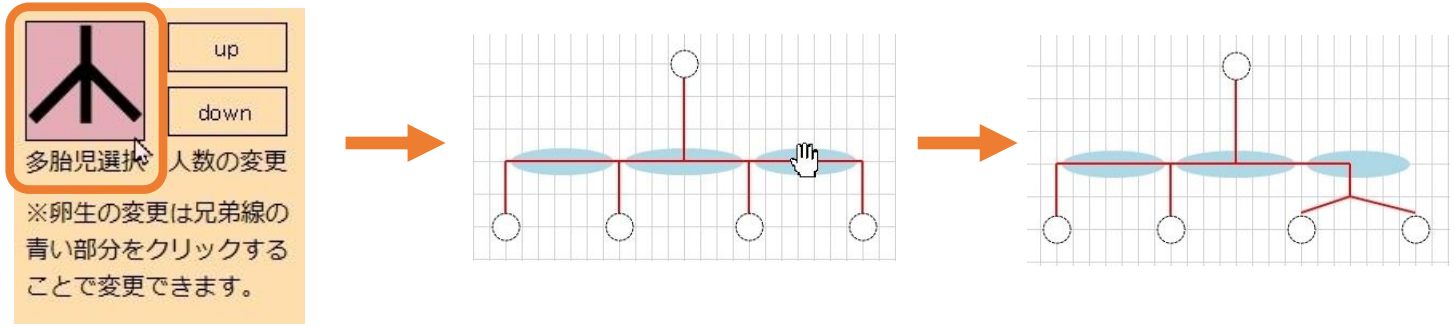
⇨ 兄弟線の青い丸をドラッグすると移動ができる

※ 一部表示が現行のソフトと異なります

きょうだいの人数変更・多胎児選択

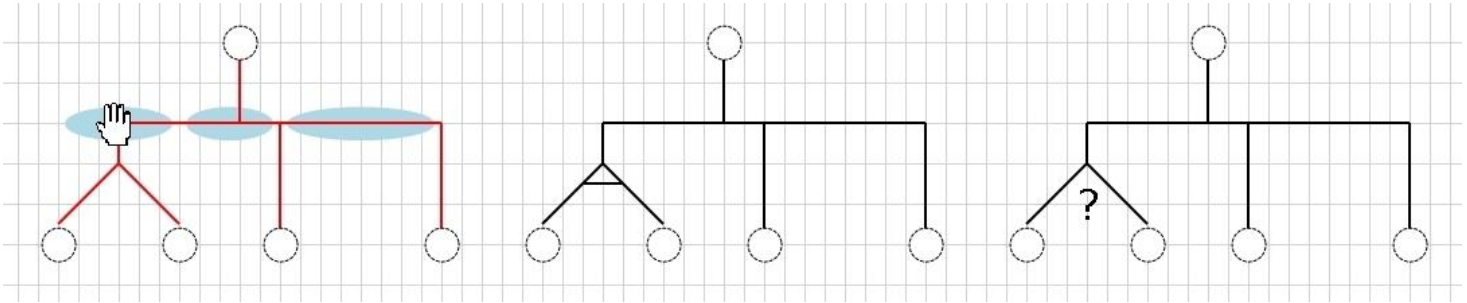


■ 右の情報エリアできょうだいの人数を変更可能



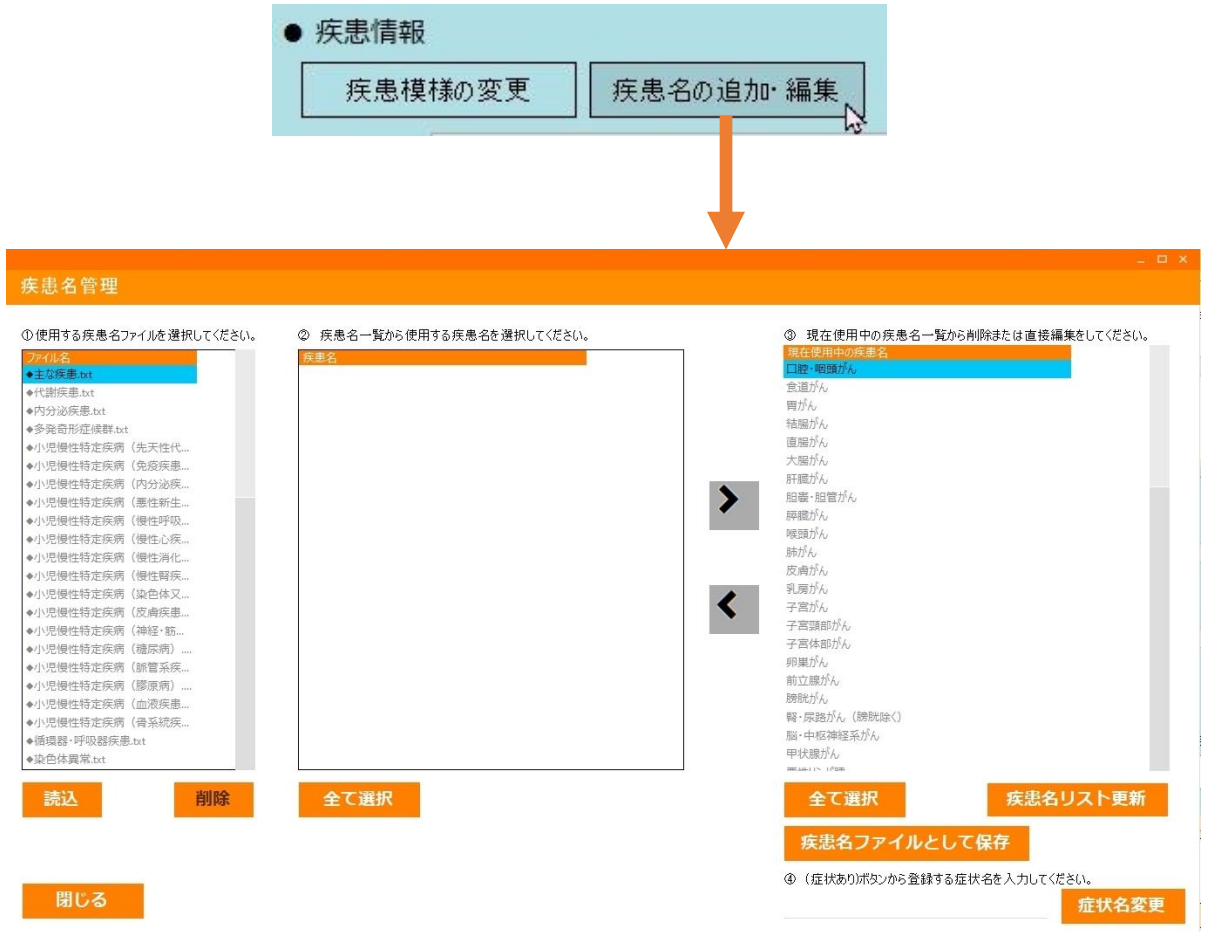
■ 多胎児の場合は多胎児選択を選択

⇨ 青く表示された部分をクリックすることで変更可能



⇨ クリックするごとに
一卵性や卵性不明に変更可能

疾患名の追加・編集



■ 右の情報エリアの“疾患名の追加・編集”をクリック

⇨ リスト上の疾患名をクリックすると入力カーソルが表示され
疾患名を変更可能

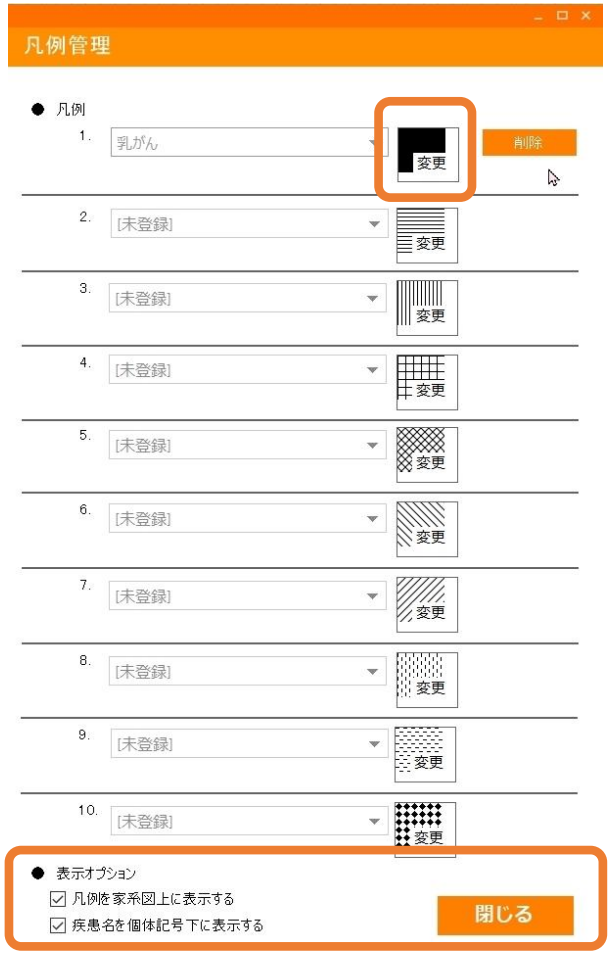
⇨ ③の最下部から空欄に入力することで
リストにない疾患も登録が可能

⇨ 入力後は“疾患名リスト更新”をクリック

☆ 疾患名に“乳がん（左側）”、“不明がん”などを
登録しておくことで、より早く家系図を作成可能

疾患模様の変更





■ 右の情報エリアの“疾患模様の変更”をクリック

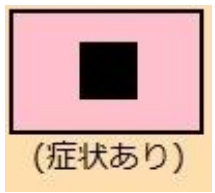
⇨ 凡例管理上の模様をクリックすると模様の選択が可能

☆ がんが多い家系の場合、
婦人科がんをすべて同じ模様に統一するなどの工夫で
より見やすい家系図が作成可能

⇨ 下部の表示オプションより
“凡例を家系図に表示する”、
“疾患名を個体記号下に表示する”を選択可能

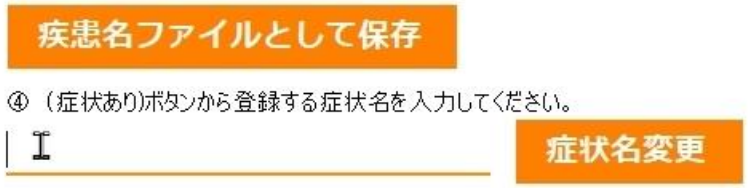
☆ 凡例を表示し、疾患名を個体記号下に表示しないことで
文字が少なく、さらに見やすい家系図を作成可能

症状ありマークの活用









■ 家系内で複数人が同じ疾患に罹患している場合
症状ありマークを活用することで
より早く家系図を作成可能

⇨ 症状ありマーク（または性別のマーク）を
家系図上に配置

⇨ 右の情報エリアから“疾患名の追加・編集”をクリック

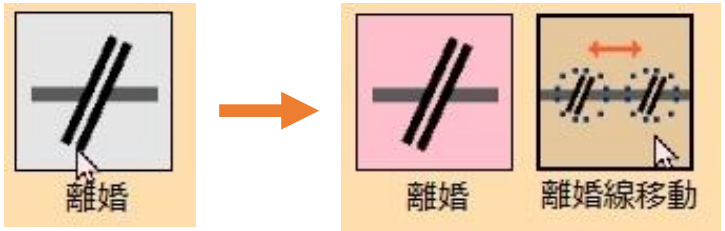
⇨ 初期状態では④の症状名は空欄

⇨ 家系内で複数罹患の疾患名を入力

⇨ “症状名変更”をクリック

⇨ 次回から症状ありマークを配置すると、
自動的に疾患情報が追加されます

離婚・近親婚



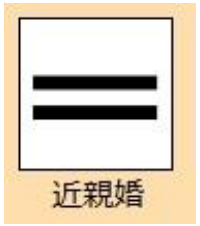
■ 離婚の場合

⇨ 家系図上の夫婦線を選択する

⇨ 右の情報エリアから離婚を選択する

⇨ 家系図上に離婚の二重斜線が表示される

⇨ 右の情報エリアで離婚線移動が可能



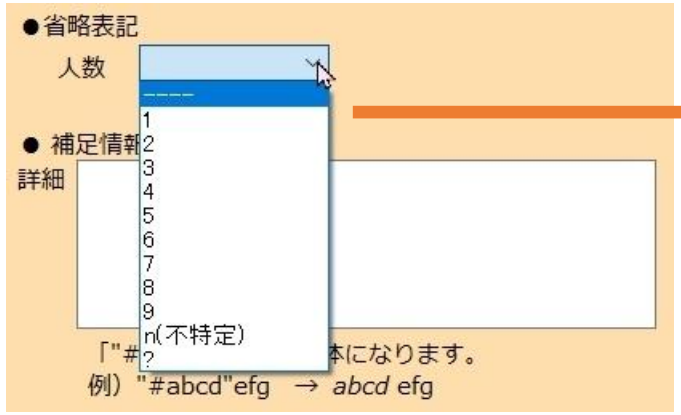
■ 近親婚の場合

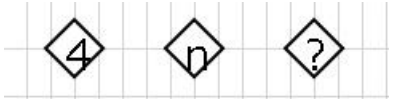
⇨ 夫婦線を選択する

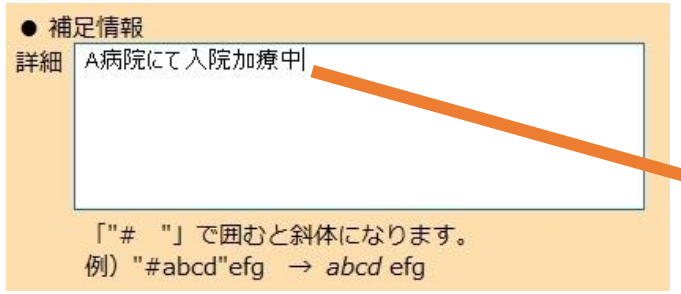
⇨ 右の情報エリアから近親婚を選択する

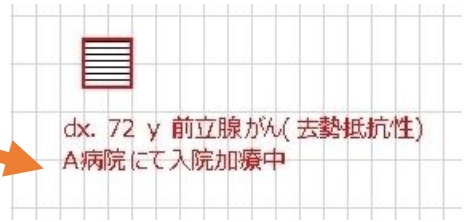
⇨ 家系図上の夫婦線が二重線で表示される

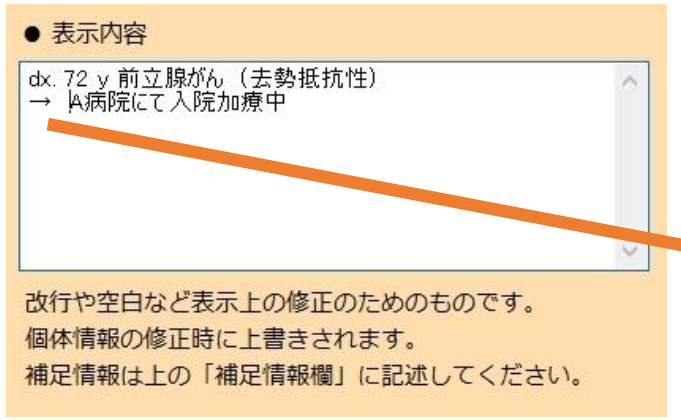
人数省略・補足

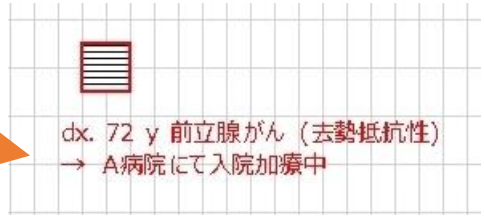












■ 人数省略

⇨ 右の情報エリアの省略表記から人数を選択

⇨ マーク内に　数字（1～9）、n、？　を入力可能

※ 人数省略の数字がマーク内中央からすれている場合は、
PCのディスプレイ設定から表示倍率を100%に合わせてソフトを再起動してください

■ 補足情報

⇨ 右の情報エリアの補足情報から入力可能

⇨ 疾患情報以外に記入しておくべき情報を入力する

詳細がわからない血縁者には詳細不明と記入することが多い

⇨ 家系図上に情報が表示される

■ 表示内容

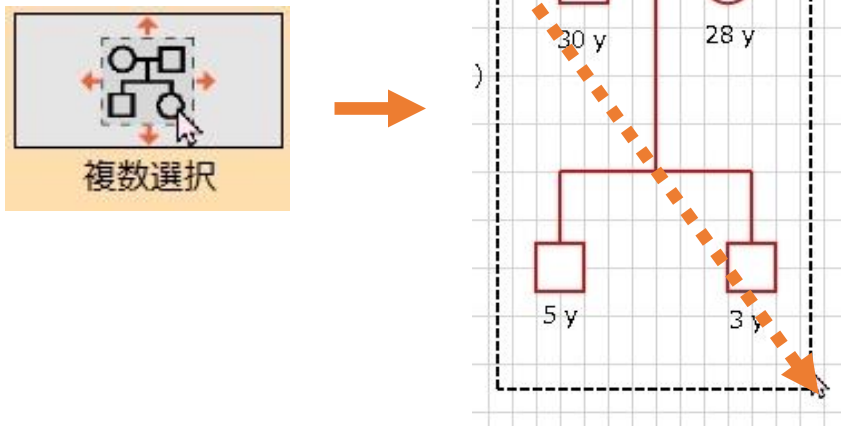
⇨ 右の情報エリアの表示内容から

家系図上でマーク下に表示する内容を確認可能

⇨ 改行や空白等の調整が可能

☆ 年齢や疾患情報を選択・入力せずに表示内容のみに反映できる

複数選択

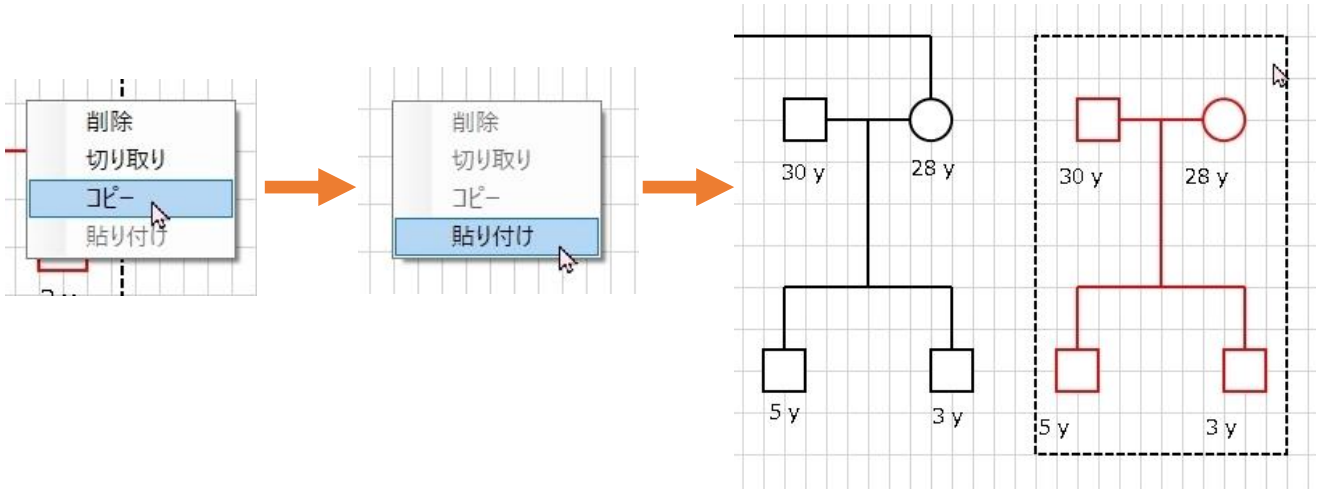


■ 下の機能エリアで複数選択にチェック

⇨ ドラッグで家系図上の複数のマークを選択できる

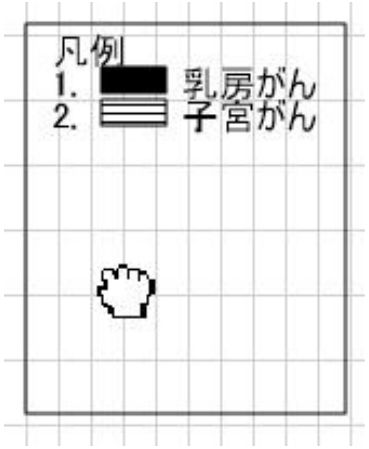
⇨ 選択されたマークは赤く表示される

⇨ 点線内をクリックし、ドラッグでまとめて移動可能

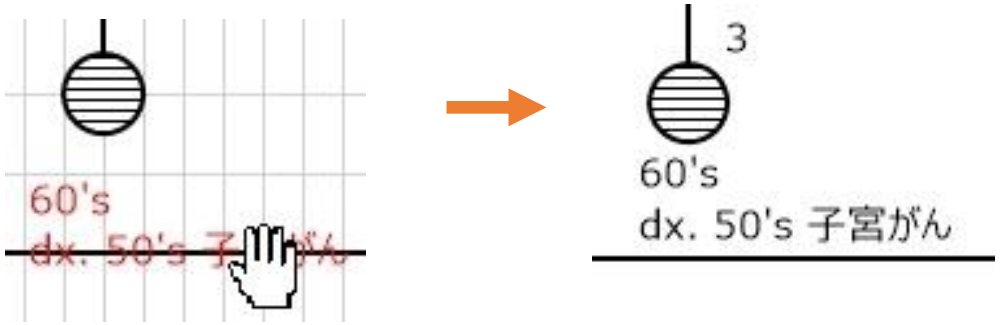


☆ 選択された範囲を右クリックすると
コピー&ペースト、および一括削除が可能

配置の調整



■ 凡例はドラッグで移動可能



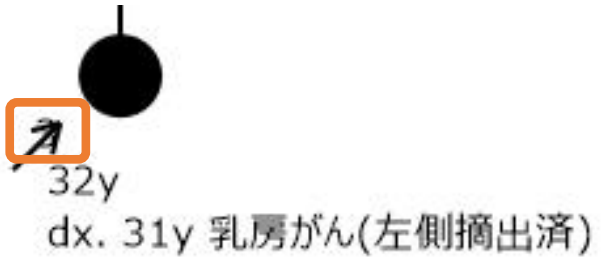
■ 家系図上の情報を選択すると赤く表示される

⇨ ドラッグで移動可能

※ 一部表示が現行のソフトと異なります

清書

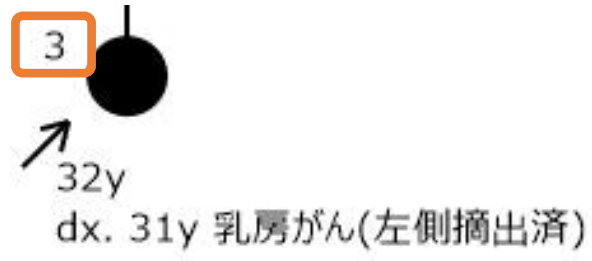




■ 下の機能エリアから清書モード選択する

⇨ 家系図番号が表示される





■ 右の情報エリアで番号移動をクリックする

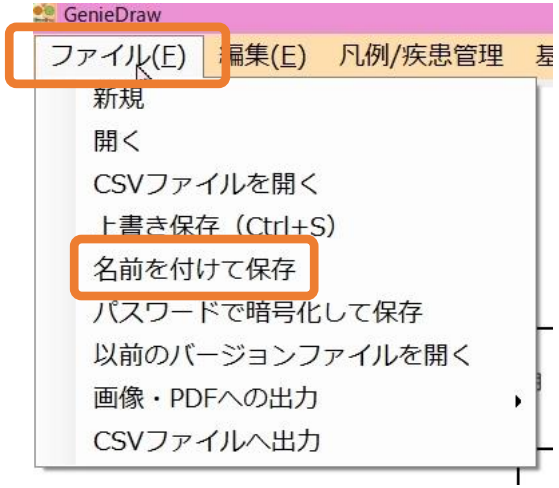
⇨ 番号が四隅を移動する

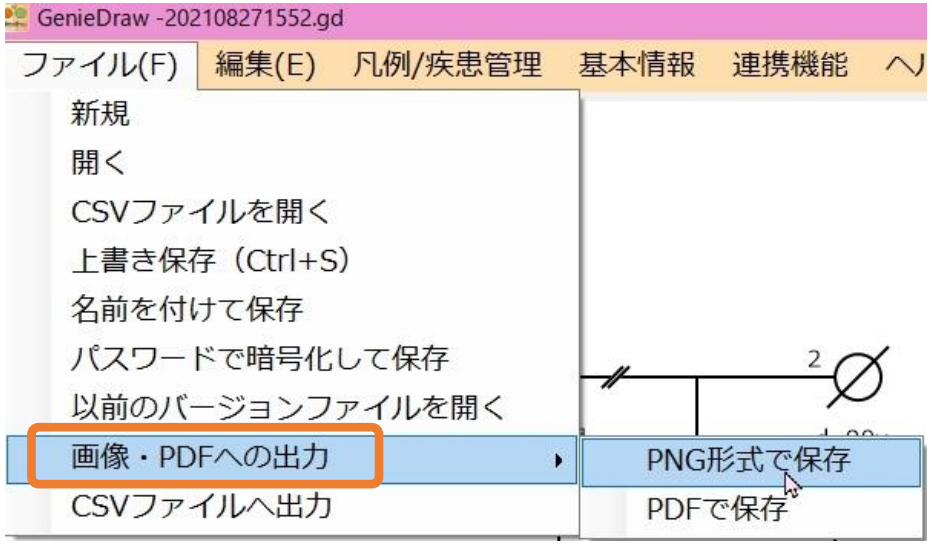
⇨ 適切な位置に配置する

※ 基本は右上

※ 一部表示が現行のソフトと異なります

保存





■ 上のタブからファイルを選択

⇨ 名前を付けて保存を選択

⇨ GenieDrawの中に家系図情報が保存される

■ 画像・PDFへの出力を選択

⇨ PNGまたはPDFで保存が可能

☆ データを保存する際の名前の例

家系図聴取を行なった日付や患者のIDを入力することが多い

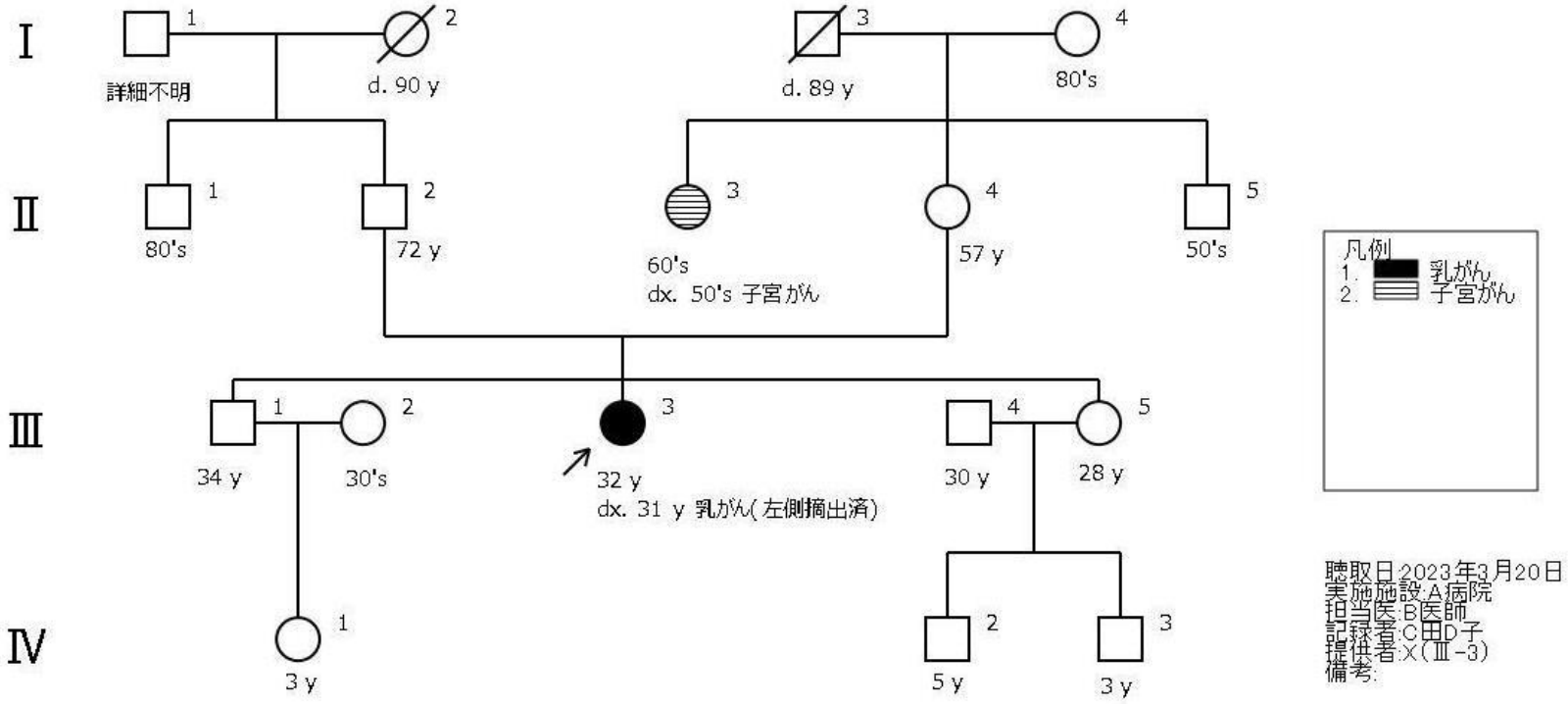
⇨ 2021年1月1日のIDが00001234の場合

⇨ 00001234_20210101など

⇨ 検索しやすい保存名が便利

完成

■ 画像を保存した場合の一例



家系図聴取の例(1/4)

☆ 家族の情報を聞いていく流れの一部です。

遺伝のことを考える上でご家族の情報がてがかりになります。

順番にお聞きしていきますので、ご存じの範囲で教えてください。

家系図を作成する際は男性を□、女性を○として、既に亡くなられた方には斜線を引かせて頂きます。

○○様のごきょうだいは何人でいらっしゃいますか？

3人です。

一番上のごきょうだいから順番に性別とご年齢を教えていただけますか？

男、女、女です。私が真ん中で兄は40歳、妹は32歳です。

お兄様や妹様は、これまでなにか大きなご病気をされたことはございますか？

家系図聴取の例(2/4)

☆ 家族の情報を聞いていく流れの一部です。



兄は大腸がんでした。妹はなにもないです。

お兄様の大腸がんはおいくつの時にされたかご存じですか？

2年前なので、38歳の時ですかね。

手術などについてなにか聞かれていますか？今の状態はいかかですか？

手術についてはわからないです。今も検査のために通院はしているようです。

承知いたしました。お兄様、妹様にお子様はいらっしゃいますか？

兄には2人子供がいます。妹は結婚してますが、子供はまだです。

お兄様のお子様の性別とご年齢も教えていただけますか？

家系図聴取の例(3/4)

☆ 家族の情報を聞いていく流れの一部です。



長女が4歳で、長男が1歳です。

お子様についてなにかご病気など聞かれたことはございますか？

ないです。

ありがとうございます。それでは◯◯様のご両親についてうかがっていきます。

お父様は何人きょうだいでいらっしゃいますか？

父は5人兄弟の長男です。

それぞれお父様から順番に、ご年齢と性別も教えていただけますか？

父は75歳です。次男の叔父さんが若い時に亡くなっていて、その下の叔父さんは60代だと思います。

家系図聴取の例(4/4)

☆ 家族の情報を聞いていく流れの一部です。

その下の叔母さんは58歳で一番下の叔母さんは最近亡くなっています。

わかりました。まずお父様から、なにか大きなご病気をこれまでにされていますか？

父は前立腺がんです。10年前くらいだったと思います。その他はないです。

わかりました。今はお元気にされていますか？

はい。特に何も問題なく暮らしていると思います。

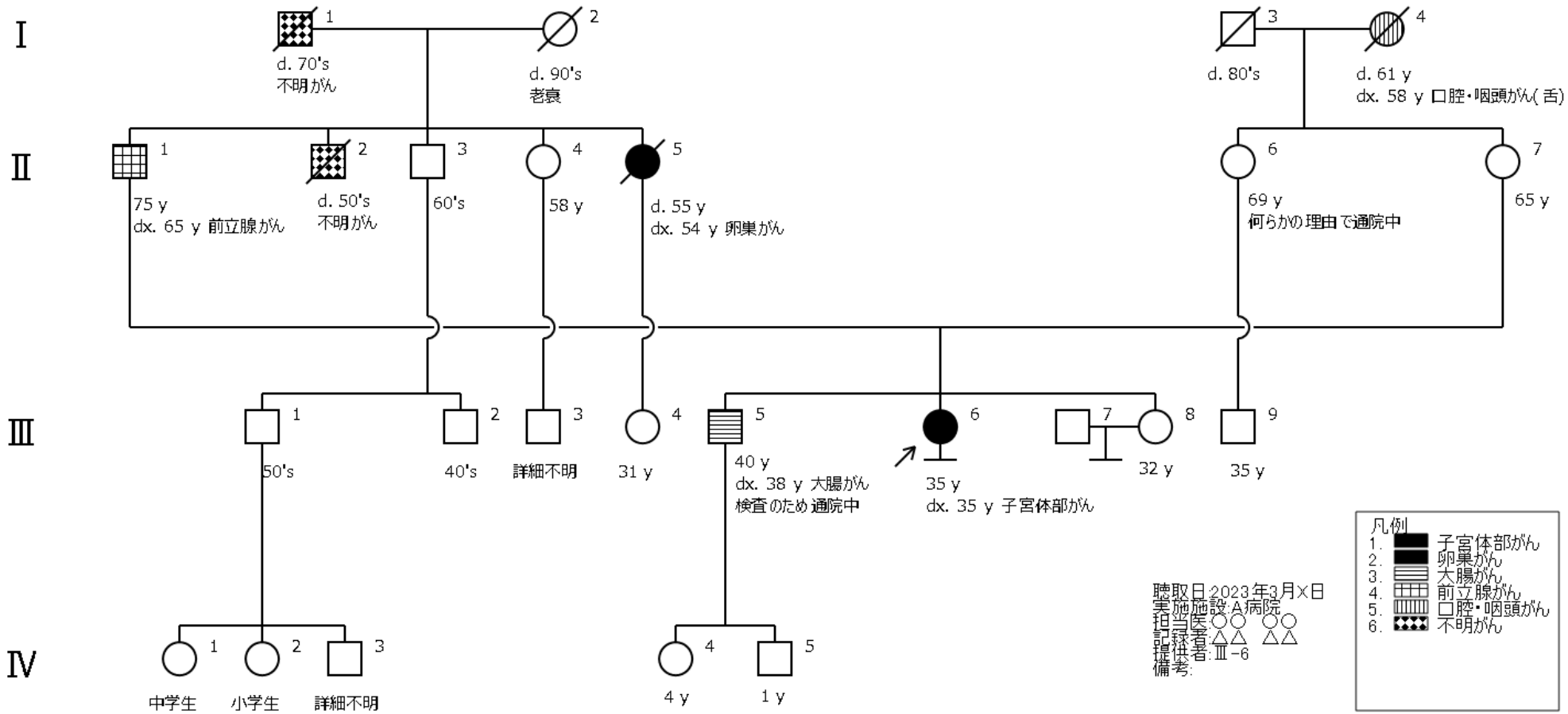
それはよかったです。次男の叔父様は何歳くらいでお亡くなりになられましたか？原因はご存じですか？

50代の時にがんで亡くなったと聞いています。何かはわからないです。

わかりました。三男の叔父様はご健在ですか？なにかこれまでのご病気などご存じですか？

家系図聴取の例

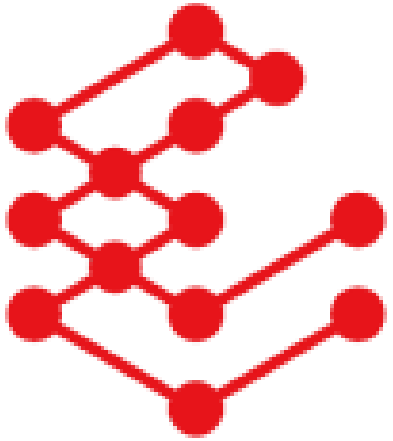
☆ このような流れで、GenieDrawを用いて作成した家系図の一例です。実際の症例ではありません。



家系図聴取の際のポイント

- 飛び飛びに聞くのではなく、 順番に聞いていく
- 父方、母方の家系どちらも、いとこ(第3度近親者)まで聞く
- 病気になった人だけを記入するのではない
- 各疾患に関連する要因もあわせて記入する

  Ex)がんの場合…喫煙歴など
- 主な疾患以外の病歴についても記入する
- 血縁者の健康管理のためにも居住地や出身地を記入しておく



pracs